

# 携帯GPS機能を用いた 横浜市内の観光客行動調査 第1部. GPS調査



平成25年3月  
横浜市文化観光局  
横浜魅力づくり室

City Brand Promotion Office

## ■ 調査手法について

本調査は位置情報(※)データを用いた観光統計調査で、観光客の動向をより実態的に把握するものである。

※位置情報…GPS(Global Positioning System/全地球測位システム)で得られた情報のこと。  
GPS機能を付帯する携帯電話ユーザーで、且つあらかじめ位置情報取得について承諾したユーザーを対象とし、個人を特定することなく統計処理を行う分析システムを使用。国勢調査との相関係数0.974。  
全国的に統計上問題のない精度で調査可能。端末ごとに自宅/勤務地エリアを定義する。

### (1)位置情報を用いた調査の実施

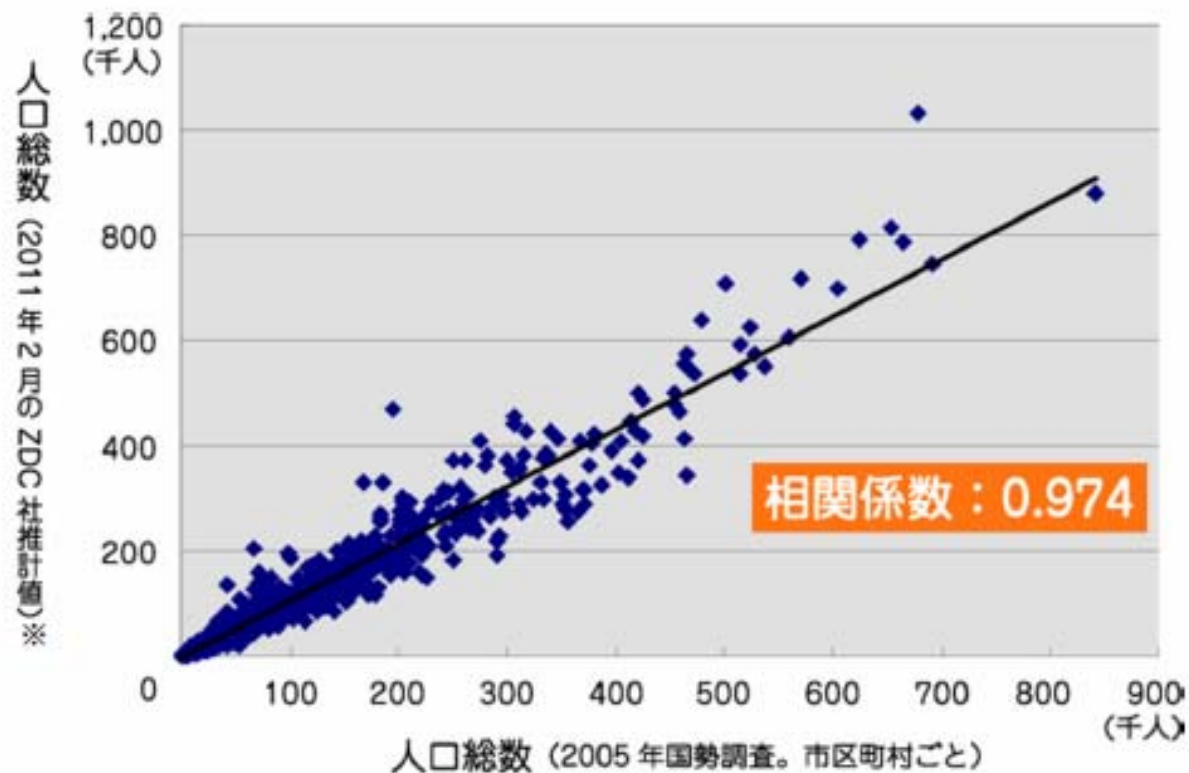
本調査では、サーバーに蓄積された位置情報の中で解析期間を約14日(2週間)と設定し、対象地域に訪れた実態を有すると推測されるデータのみを抽出し、これを基に調査を行う。

### (2)調査結果の分析

本調査では、対象地域に一定時間以上滞在した観光客の「発地」「旅程・宿泊地」「エリア周遊」等について明らかにし、観光に係る課題の顕在化と課題解決の方向性を検討する。

## ■ 国政調査との地域分布比較

### 人口分布に沿って、全国均一に分布



位置情報による居住地のばらつきは、  
国勢調査による人口分布と相関係数が  
ほぼ1に近い (=都心部でも地方でも同じ出現率)

# ■ 調査要件について

## 【目的】

横浜市内で開催される季節性イベントに訪訪する観光客の周遊実態を明らかにする

## 【期間】

- ① 2011年10月1日～2011年10月14日
- ② 2012年1月28日～2012年2月12日
- ③ 2012年4月28日～2012年5月11日
- ④ 2012年7月21日～2012年8月3日

## 【サンプル数】

各期間約1000サンプルを収集

## 【分析対象】

横浜市中区＋横浜市西区＋ベイクォーターを合わせたエリア(調査報告書内では「自エリア」と記載する。)

## 【調査項目】

- ① 観光客の発地情報(どこから来ているか?)
- ② 観光客の旅程情報(どのような旅程で訪れているか?) \* 市区町村別による観光客の宿泊地分析  
※メッシュ単位でサンプル数を集計。さらにそのメッシュを市区町村に当てはめる処理を行った。  
なお、メッシュは250mメッシュを用い、メッシュの中心点の緯度経度により市区町村を突合せている
- ③ 観光客の滞在時間情報(どの時間帯に出入りし、どのくらい滞在しているか?)
- ④ 観光客の横浜市内での周遊情報(横浜市内のどのエリアを周遊しているか?)  
\* 調査対象エリアとして上記「分析対象」とは別に横浜市内で7エリアを設定。各エリアの滞在、エリア間の周遊実態を分析。

## 【調査定義】

- 観光客 : 『自宅』や『勤務地』が調査対象エリア以外で、且つ調査対象エリア内に2時間(120分)以上の滞在実績のある携帯電話ユーザー(出張・ビジネス等での来訪も含まれる可能性がある)
- 宿泊者 : 調査対象エリア内に22時～翌04時の間で4時間以上の滞在が判定された携帯電話ユーザー
- 滞在 : 各調査対象エリアに一律30分以上の滞在が判定された携帯電話ユーザー
- エリア : 以下7エリアを定義 ※別紙表①参照
- 地域 : 47都道府県を9地域に定義 ※別紙表②参照



# ※別紙

表① エリア定義

A	横浜駅周辺
B	MM中央地区
C	新港地区
D	関内地区
E	関外地区
F	中華街、山下地区
G	元町、石川町、山手地区

表② 地域定義

北海道・東北	北海道	青森県	岩手県	秋田県	宮城県	山形県	福島県
北関東	群馬県	栃木県	茨城県				
首都圏	東京都	埼玉県	千葉県	神奈川県			
甲信越・北陸	山梨県	長野県	新潟県	富山県	石川県	福井県	
東海	静岡県	愛知県	岐阜県	三重県			
近畿	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	
中国	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県		
四国	徳島県	香川県	愛媛県	高知県			
九州	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県 沖縄県

# 第1部 観光客の発地エリア分析

# ■ 発地エリア ～ 都道府県別 ～

- 発地エリアを都道府県別に確認すると、シーズンに因らず、神奈川県と東京都で約8割を示していることがわかる。3位以下とは1割以上の大きな隔りがある。
  - 全般的に、多少の順位の変動はあるものの首都圏を中心に発地の都道府県の顔ぶれは固定化している。
  - 地域別に確認すると、シーズンに因らず首都圏が約9割を占めている。
  - シーズン別の特徴として、春(4～5月)は東海エリア、特に静岡県からの観光客が増加する傾向にあることがわかる。
- ※「延べ人数」が10以下は参考値とする。

## ▼都道府県別(上位10)

①2011年10月1日～10月14日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	658	63.3%
2	東京都	189	18.2%
3	千葉県	54	5.2%
4	埼玉県	40	3.8%
5	茨城県	15	1.4%
6	静岡県	12	1.2%
7	群馬県	10	1.0%
8	栃木県	8	0.8%
9	長野県	6	0.6%
10	山梨県	5	0.5%
10	大阪府	5	0.5%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	634	62.3%
2	東京都	201	19.7%
3	埼玉県	51	5.0%
4	千葉県	41	4.0%
5	静岡県	14	1.4%
6	茨城県	13	1.3%
7	広島県	7	0.7%
8	栃木県	6	0.6%
8	長野県	6	0.6%
8	愛知県	6	0.6%

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	606	58.6%
2	東京都	211	20.4%
3	埼玉県	67	6.5%
4	千葉県	62	6.0%
5	静岡県	21	2.0%
6	茨城県	13	1.3%
7	群馬県	9	0.9%
8	福島県	6	0.6%
8	栃木県	6	0.6%
10	愛知県	5	0.5%
10	兵庫県	5	0.5%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	686	66.2%
2	東京都	211	20.3%
3	千葉県	38	3.7%
4	埼玉県	32	3.1%
5	茨城県	11	1.1%
5	静岡県	11	1.1%
7	群馬県	9	0.9%
8	愛知県	5	0.5%
9	栃木県	4	0.4%
9	長野県	4	0.4%

## ▼地域別

①2011年10月1日～10月14日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	941	90.5%
2	北関東	33	3.2%
3	甲信越・北陸	16	1.5%
4	東海	15	1.4%
5	近畿	11	1.1%
6	北海道・東北	9	0.9%
7	九州	8	0.8%
8	中国	5	0.5%
9	四国	2	0.2%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	927	91.1%
2	北関東	24	2.4%
3	東海	23	2.3%
4	北海道・東北	11	1.1%
5	甲信越・北陸	10	1.0%
6	近畿	10	1.0%
7	中国	9	0.9%
8	九州	4	0.4%
9	四国	0	0.0%

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	946	91.4%
2	東海	29	2.8%
3	北関東	28	2.7%
4	北海道・東北	12	1.2%
5	甲信越・北陸	7	0.7%
6	近畿	7	0.7%
7	九州	5	0.5%
8	中国	1	0.1%
9	四国	0	0.0%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	967	93.2%
2	北関東	24	2.3%
3	東海	16	1.5%
4	北海道・東北	11	1.1%
5	甲信越・北陸	10	1.0%
5	近畿	8	0.8%
7	中国	1	0.1%
8	四国	0	0.0%
9	九州	0	0.0%



# ■ 発地エリア ～ 神奈川県：市区町村別 ～

- 発地エリアを県内市区町村別に確認すると、1年を通じて横須賀市、旭区、港北区、港南区、鶴見区、戸塚区、そして金沢区、藤沢市の来訪率が高い。
- その中でも特に、横須賀市、旭区からの来訪率が高いことがわかる。
- 突出したエリアがあるわけではなく、県内全域から来訪している事実が読み取れる。

## ▼ 県下市区町村別(上位20)

①2011年10月1日～10月14日

順位	市区町村名	延べ人数	割合
1	横須賀市	47	7.1%
2	横浜市港北区	44	6.7%
3	横浜市旭区	38	5.8%
4	横浜市鶴見区	34	5.2%
5	横浜市戸塚区	32	4.9%
6	横浜市泉区	28	4.3%
6	藤沢市	28	4.3%
8	横浜市保土ヶ谷区	25	3.8%
8	横浜市港南区	25	3.8%
10	横浜市金沢区	23	3.5%
10	川崎市中原区	23	3.5%
12	横浜市神奈川区	22	3.3%
13	横浜市栄区	18	2.7%
13	大和市	18	2.7%
15	横浜市磯子区	17	2.6%
16	横浜市青葉区	16	2.4%
16	平塚市	16	2.4%
18	茅ヶ崎市	15	2.3%
19	横浜市緑区	14	2.1%
19	鎌倉市	14	2.1%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	市区町村名	延べ人数	割合
1	横浜市金沢区	37	5.8%
2	横浜市港南区	35	5.5%
2	横須賀市	35	5.5%
4	横浜市鶴見区	33	5.2%
5	横浜市旭区	32	5.0%
6	横浜市戸塚区	31	4.9%
7	横浜市保土ヶ谷区	30	4.7%
8	横浜市港北区	25	3.9%
9	横浜市神奈川区	24	3.8%
10	横浜市青葉区	23	3.6%
11	横浜市磯子区	22	3.5%
12	横浜市南区	19	3.0%
12	横浜市瀬谷区	19	3.0%
12	藤沢市	19	3.0%
15	横浜市泉区	18	2.8%
15	横浜市都筑区	18	2.8%
15	鎌倉市	18	2.8%
18	横浜市緑区	17	2.7%
19	川崎市中原区	14	2.2%
20	平塚市	13	2.1%

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	市区町村名	延べ人数	割合
1	横浜市港南区	39	6.4%
2	横須賀市	37	6.1%
3	横浜市港北区	36	5.9%
4	横浜市旭区	35	5.8%
5	横浜市金沢区	30	5.0%
5	藤沢市	30	5.0%
7	横浜市鶴見区	23	3.8%
7	横浜市戸塚区	23	3.8%
9	横浜市磯子区	21	3.5%
9	横浜市都筑区	21	3.5%
11	横浜市緑区	20	3.3%
12	横浜市神奈川区	19	3.1%
12	横浜市南区	19	3.1%
14	横浜市瀬谷区	18	3.0%
15	横浜市泉区	16	2.6%
15	茅ヶ崎市	16	2.6%
15	大和市	16	2.6%
18	横浜市保土ヶ谷区	15	2.5%
19	横浜市栄区	13	2.1%
20	川崎市中原区	12	2.0%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	市区町村名	延べ人数	割合
1	横浜市旭区	43	6.3%
2	横須賀市	34	5.0%
3	横浜市戸塚区	32	4.7%
4	藤沢市	31	4.5%
5	横浜市磯子区	29	4.2%
5	横浜市港北区	29	4.2%
5	横浜市港南区	29	4.2%
8	横浜市鶴見区	28	4.1%
9	横浜市金沢区	25	3.6%
10	横浜市泉区	24	3.5%
11	横浜市青葉区	23	3.4%
12	大和市	20	2.9%
13	横浜市神奈川区	19	2.8%
13	横浜市保土ヶ谷区	19	2.8%
13	横浜市緑区	19	2.8%
16	横浜市都筑区	18	2.6%
17	相模原市南区	17	2.5%
18	横浜市南区	16	2.3%
18	横浜市瀬谷区	16	2.3%
20	横浜市栄区	15	2.2%

# 第2部 観光客の旅程分析

# 市区町村別による 観光客の宿泊地分析

※メッシュ単位でサンプル数を集計。  
なお、メッシュは250mメッシュを用い、メッシュの中心点の緯度経度により  
市区町村を突合せている。

# ■ 宿泊地ランキング [市区町村別集計]

①2011年10月1日～10月14日

順位	都道府県名	市町村名	人泊総数	割合
1	神奈川県	横浜市中区	63	19.57%
2	神奈川県	横浜市西区	41	12.73%
3	神奈川県	横浜市神奈川区	15	4.66%
4	神奈川県	横浜市港北区	13	4.04%
5	千葉県	浦安市	8	2.48%
6	神奈川県	横須賀市	7	2.17%
6	神奈川県	横浜市磯子区	7	2.17%
8	神奈川県	横浜市南区	6	1.86%
8	神奈川県	横浜市鶴見区	6	1.86%
8	神奈川県	平塚市	6	1.86%
8	東京都	品川区	6	1.86%
12	東京都	千代田区	5	1.55%
12	東京都	港区	5	1.55%
14	東京都	新宿区	4	1.24%
14	東京都	杉並区	4	1.24%
16	神奈川県	川崎市宮前区	3	0.93%
16	東京都	葛飾区	3	0.93%
16	群馬県	高崎市	3	0.93%
16	東京都	豊島区	3	0.93%
16	千葉県	館山市	3	0.93%
16	神奈川県	相模原市中央区	3	0.93%
16	東京都	大田区	3	0.93%
16	神奈川県	秦野市	3	0.93%
16	兵庫県	川西市	3	0.93%
16	神奈川県	横浜市戸塚区	3	0.93%
16	静岡県	沼津市	3	0.93%
その他			93	28.88%
合計			322	100.00%
横浜市内泊			166	51.55%
横浜市外泊			156	48.45%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	都道府県名	市町村名	人泊総数	割合
1	神奈川県	横浜市中区	62	18.90%
2	神奈川県	横浜市西区	28	8.54%
3	神奈川県	横浜市神奈川区	13	3.96%
4	東京都	中央区	11	3.35%
4	神奈川県	横浜市港北区	11	3.35%
6	東京都	大田区	9	2.74%
7	神奈川県	横浜市南区	7	2.13%
8	神奈川県	横浜市鶴見区	6	1.83%
8	東京都	台東区	6	1.83%
8	東京都	港区	6	1.83%
11	神奈川県	横浜市金沢区	5	1.52%
11	神奈川県	川崎市川崎区	5	1.52%
11	神奈川県	横須賀市	5	1.52%
11	神奈川県	横浜市旭区	5	1.52%
11	神奈川県	大和市	5	1.52%
11	千葉県	浦安市	5	1.52%
17	神奈川県	横浜市戸塚区	4	1.22%
17	神奈川県	川崎市幸区	4	1.22%
17	神奈川県	平塚市	4	1.22%
17	神奈川県	横浜市港南区	4	1.22%
17	神奈川県	横浜市保土ヶ谷区	4	1.22%
17	静岡県	伊豆の国市	4	1.22%
17	長野県	佐久市	4	1.22%
その他			111	33.84%
合計			328	100.00%
横浜市内泊			159	48.48%
横浜市外泊			169	51.52%

※「人泊総数」が10以下は参考値とする。

※「人泊総数」とは、人数×泊数の合計値とする。

# ■ 宿泊地ランキング [市区町村別集計]

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	都道府県名	市町村名	人泊総数	割合
1	神奈川県	横浜市中区	57	17.76%
2	神奈川県	横浜市西区	32	9.97%
3	神奈川県	横浜市港北区	11	3.43%
3	東京都	千代田区	11	3.43%
5	神奈川県	横須賀市	10	3.12%
6	神奈川県	横浜市神奈川区	8	2.49%
6	東京都	新宿区	8	2.49%
8	神奈川県	横浜市南区	6	1.87%
8	神奈川県	横浜市都筑区	6	1.87%
10	神奈川県	藤沢市	5	1.56%
10	神奈川県	横浜市金沢区	5	1.56%
10	神奈川県	横浜市栄区	5	1.56%
10	神奈川県	横浜市港南区	5	1.56%
14	東京都	港区	4	1.25%
14	東京都	品川区	4	1.25%
14	神奈川県	川崎市川崎区	4	1.25%
14	東京都	大田区	4	1.25%
14	神奈川県	小田原市	4	1.25%
14	東京都	町田市	4	1.25%
20	東京都	台東区	3	0.93%
20	東京都	八王子市	3	0.93%
20	神奈川県	厚木市	3	0.93%
20	東京都	葛飾区	3	0.93%
20	神奈川県	相模原市中央区	3	0.93%
20	神奈川県	三浦郡葉山町	3	0.93%
20	東京都	北区	3	0.93%
20	神奈川県	横浜市鶴見区	3	0.93%
20	神奈川県	横浜市緑区	3	0.93%
20	神奈川県	鎌倉市	3	0.93%
20	神奈川県	横浜市戸塚区	3	0.93%
20	神奈川県	茅ヶ崎市	3	0.93%
その他			92	28.66%
合計			321	100.00%
横浜市内泊			153	47.66%
横浜世外泊			168	52.34%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	都道府県名	市町村名	人泊総数	割合
1	神奈川県	横浜市中区	67	24.28%
2	神奈川県	横浜市西区	52	18.84%
3	神奈川県	横浜市神奈川区	9	3.26%
4	神奈川県	横浜市港北区	6	2.17%
4	神奈川県	横浜市保土ヶ谷区	6	2.17%
4	東京都	新宿区	6	2.17%
4	東京都	町田市	6	2.17%
4	神奈川県	相模原市中央区	6	2.17%
9	神奈川県	川崎市川崎区	5	1.81%
9	神奈川県	横須賀市	5	1.81%
9	神奈川県	横浜市旭区	5	1.81%
9	神奈川県	藤沢市	5	1.81%
13	神奈川県	横浜市鶴見区	4	1.45%
13	東京都	品川区	4	1.45%
15	東京都	足立区	3	1.09%
15	東京都	港区	3	1.09%
15	神奈川県	川崎市中原区	3	1.09%
15	神奈川県	横浜市金沢区	3	1.09%
15	長野県	長野市	3	1.09%
15	神奈川県	横浜市緑区	3	1.09%
15	茨城県	牛久市	3	1.09%
その他			69	25.00%
合計			276	100.00%
横浜市内泊			164	59.42%
横浜世外泊			112	40.58%

※「人泊総数」が10以下は参考値とする。

※「人泊総数」とは、人数×泊数の合計値とする。

# 観光客の旅程分析

※メッシュ単位でサンプル数を集計。  
なお、メッシュは250mメッシュを用い、メッシュの中心点の緯度経度により  
市区町村を突合せている。

# ■ 全旅程 ～ 日帰り・宿泊 ～

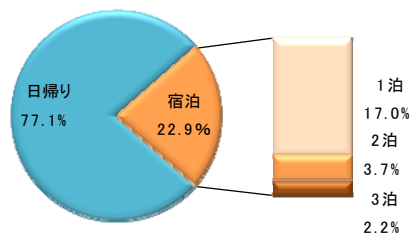
- 1年を通じて「日帰り」、「宿泊」の割合に大きな変動は無く、おおよそ8割が日帰り、残りが宿泊を伴う来訪となっている。
- 宿泊数ごとの延べ人数を対比すると、おおよそ1泊:2泊:3泊＝8:2:1であることがわかる。

※「延べ人数」が10以下は参考値とする。

旅程		①2011年10月1日～10月14日				②2012年1月28日～2012年2月12日				③2012年4月28日～2012年5月11日				④2012年7月21日～2012年8月3日				
泊数	泊数		延べ人数	割合			延べ人数	割合			延べ人数	割合			延べ人数	割合		
	横浜市内	横浜市外																
日帰り	0	0	802	77.12%	77.12%	77.12%	776	76.23%	76.23%	76.23%	796	76.91%	76.91%	76.91%	819	78.98%	78.98%	78.98%
1泊	0	1	70	6.73%	17.02%	22.88%	77	7.56%	17.49%	23.77%	74	7.15%	16.91%	23.09%	55	5.30%	16.49%	21.02%
	1	0	107	10.29%			101	9.92%			101	9.76%			116	11.19%		
2泊	0	2	12	1.15%	3.65%		15	1.47%	4.13%		22	2.13%	4.44%		12	1.16%	3.47%	
	1	1	16	1.54%			20	1.96%			12	1.16%			10	0.96%		
3泊	2	0	10	0.96%	2.21%		7	0.69%	2.16%		12	1.16%	1.74%		14	1.35%	1.06%	
	0	3	9	0.87%			12	1.18%			9	0.87%			6	0.58%		
	1	2	7	0.67%			2	0.20%			4	0.39%			2	0.19%		
	2	1	5	0.48%			2	0.20%			3	0.29%			1	0.10%		
3	0	2	0.19%	6	0.59%		2	0.19%	2		0.19%							
合計	-	-	1,040	100.00%	100.00%		100.00%	1,018	100.00%		100.00%	100.00%	1,035		100.00%	100.00%	100.00%	
日帰り			802				776				796				819			
宿泊			238				242				239				218			

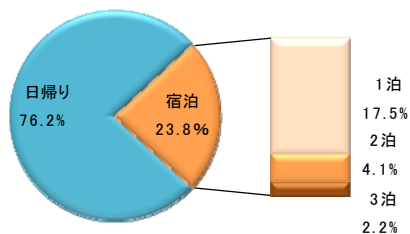
①2011年10月1日～10月14日

■ 日帰り ■ 1泊 ■ 2泊 ■ 3泊



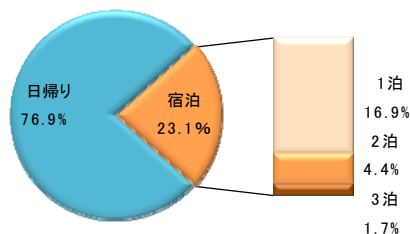
②2012年1月28日～2012年2月12日

■ 日帰り ■ 1泊 ■ 2泊 ■ 3泊



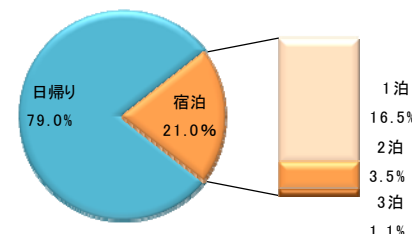
③2012年4月28日～2012年5月11日

■ 日帰り ■ 1泊 ■ 2泊 ■ 3泊



④2012年7月21日～2012年8月3日

■ 日帰り ■ 1泊 ■ 2泊 ■ 3泊



# ■ 全旅程 ～ 日帰り・宿泊：人泊数 ～

■ 横浜市へ来訪した観光客のうち、横浜市内泊と市外泊の割合はおおよそ半々である。  
シーズンごとに比較すると、最も市内での宿泊需要を喚起できているシーズンは夏である。

※「人泊総数」が10以下は参考値とする。

旅程		①2011年10月1日～10月14日			②2012年1月28日～2012年2月12日			③2012年4月28日～2012年5月11日			④2012年7月21日～2012年8月3日			
泊数	泊数		人泊総数	横浜市内 人泊数	横浜市外 人泊数	人泊総数	横浜市内 人泊数	横浜市外 人泊数	人泊総数	横浜市内 人泊数	横浜市外 人泊数	人泊総数	横浜市内 人泊数	横浜市外 人泊数
	横浜市内	横浜市外												
1泊	0	1	70	0	70	77	0	77	74	0	74	55	0	55
	1	0	107	107	0	101	101	0	101	101	0	116	116	0
2泊	0	2	24	0	24	30	0	30	44	0	44	24	0	24
	1	1	32	16	16	40	20	20	24	12	12	20	10	10
	2	0	20	20	0	14	14	0	24	24	0	28	28	0
3泊	0	3	27	0	27	36	0	36	27	0	27	18	0	18
	1	2	21	7	14	6	2	4	12	4	8	6	2	4
	2	1	15	10	5	6	4	2	9	6	3	3	2	1
	3	0	6	6	0	18	18	0	6	6	0	6	6	0
合計	-	-	322	166	156	328	159	169	321	153	168	276	164	112
割合	-	-	100.00%	51.55%	48.45%	100.00%	48.48%	51.52%	100.00%	47.66%	52.34%	100.00%	59.42%	40.58%

※「人泊数」とは、人数×泊数とし、分析対象者×1泊～3泊の泊数で「横浜市内」と「横浜市外」を比較する指標として使用する。



# ■ 発地エリアランキング [日帰り]

- 日帰りで自エリア内に来訪した観光客の発地エリアを確認すると、1年を通じて神奈川と東京で約9割を占めている。
- シーズンごとと比較すると、千葉県・埼玉県の日帰り客の割合は、春(4月～5月)に高い傾向にある。
- 参考値ではあるが、1年を通じて茨城県や静岡県からの日帰り客も一定数以上存在することがわかる。

※「延べ人数」が10以下は参考値とする。

## ▼都道府県別

①2011年10月1日～10月14日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	556	69.33%
2	東京都	152	18.95%
3	千葉県	40	4.99%
4	埼玉県	32	3.99%
5	茨城県	10	1.25%
6	静岡県	5	0.62%
7	群馬県	2	0.25%
7	長野県	2	0.25%
9	福井県	1	0.12%
9	山梨県	1	0.12%
9	愛知県	1	0.12%
-	合計	802	100.00%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	532	68.56%
2	東京都	159	20.49%
3	埼玉県	36	4.64%
4	千葉県	23	2.96%
5	茨城県	7	0.90%
5	静岡県	7	0.90%
7	群馬県	5	0.64%
8	福島県	2	0.26%
9	宮城県	1	0.13%
9	栃木県	1	0.13%
9	山梨県	1	0.13%
9	愛知県	1	0.13%
9	広島県	1	0.13%
-	合計	776	100.00%

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	509	63.94%
2	東京都	171	21.48%
3	千葉県	47	5.90%
4	埼玉県	43	5.40%
5	静岡県	8	1.01%
6	茨城県	6	0.75%
7	群馬県	5	0.63%
8	愛知県	3	0.38%
9	山梨県	2	0.25%
10	福島県	1	0.13%
10	栃木県	1	0.13%
-	合計	796	100.00%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	579	70.70%
2	東京都	166	20.27%
3	千葉県	32	3.91%
4	埼玉県	18	2.20%
5	茨城県	7	0.85%
6	静岡県	6	0.73%
7	群馬県	5	0.61%
8	山梨県	3	0.37%
9	栃木県	2	0.24%
10	福島県	1	0.12%
-	合計	819	100.00%

※「自エリア」とは、横浜市中区+横浜市区+ベイクォーターを合わせたエリアとする。

# ■ 発地エリアランキング [日帰り]

■ 地理的な条件から、日帰りの発地エリアはほぼ首都圏であることがわかる。

※「延べ人数」が10以下は参考値とする。

## ▼地域別

①2011年10月1日～10月14日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	780	97.3%
2	北関東	12	1.5%
3	東海	6	0.7%
4	甲信越・北陸	4	0.5%
5	北海道・東北	0	0.0%
5	近畿	0	0.0%
5	中国	0	0.0%
5	四国	0	0.0%
5	九州	0	0.0%
-	合計	802	100.0%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	750	96.6%
2	北関東	13	1.7%
3	東海	8	1.0%
4	北海道・東北	3	0.4%
5	甲信越・北陸	1	0.1%
5	中国	1	0.1%
7	近畿	0	0.0%
7	四国	0	0.0%
7	九州	0	0.0%
-	合計	776	100.0%

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	770	96.7%
2	北関東	12	1.5%
3	東海	11	1.4%
4	甲信越・北陸	2	0.3%
5	北海道・東北	1	0.1%
6	近畿	0	0.0%
6	中国	0	0.0%
6	四国	0	0.0%
6	九州	0	0.0%
-	合計	796	100.0%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	地域区分名	人泊数	割合
1	首都圏	795	97.1%
2	北関東	14	1.7%
3	東海	6	0.7%
4	甲信越・北陸	3	0.4%
5	北海道・東北	1	0.1%
6	近畿	0	0.0%
6	中国	0	0.0%
6	四国	0	0.0%
6	九州	0	0.0%
-	合計	819	100.0%

# ■ 発地エリアランキング [宿泊]

## ▼ 都道府県別

①2011年10月1日～10月14日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	102	42.86%
2	東京都	37	15.55%
3	千葉県	14	5.88%
4	栃木県	8	3.36%
4	群馬県	8	3.36%
4	埼玉県	8	3.36%
7	静岡県	7	2.94%
8	茨城県	5	2.10%
8	大阪府	5	2.10%
10	福島県	4	1.68%
10	新潟県	4	1.68%
10	山梨県	4	1.68%
10	長野県	4	1.68%
14	宮城県	3	1.26%
14	長崎県	3	1.26%
16	青森県	2	0.84%
16	愛知県	2	0.84%
16	京都府	2	0.84%
16	兵庫県	2	0.84%
16	岡山県	2	0.84%
16	愛媛県	2	0.84%
16	佐賀県	2	0.84%
23	滋賀県	1	0.42%
23	和歌山県	1	0.42%
23	鳥取県	1	0.42%
23	広島県	1	0.42%
23	山口県	1	0.42%
23	福岡県	1	0.42%
23	鹿児島県	1	0.42%
23	沖縄県	1	0.42%
-	合計	238	100.00%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	102	42.15%
2	東京都	42	17.36%
3	千葉県	18	7.44%
4	埼玉県	15	6.20%
5	静岡県	7	2.89%
6	茨城県	6	2.48%
6	長野県	6	2.48%
6	広島県	6	2.48%
9	栃木県	5	2.07%
9	愛知県	5	2.07%
11	兵庫県	4	1.65%
12	福島県	3	1.24%
13	山形県	2	0.83%
13	山梨県	2	0.83%
13	岐阜県	2	0.83%
13	滋賀県	2	0.83%
13	京都府	2	0.83%
13	大阪府	2	0.83%
13	山口県	2	0.83%
13	福岡県	2	0.83%
21	岩手県	1	0.41%
21	宮城県	1	0.41%
21	秋田県	1	0.41%
21	石川県	1	0.41%
21	三重県	1	0.41%
21	佐賀県	1	0.41%
21	大分県	1	0.41%
-	合計	242	100.00%

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	97	40.59%
2	東京都	40	16.74%
3	埼玉県	24	10.04%
4	千葉県	15	6.28%
5	静岡県	13	5.44%
6	茨城県	7	2.93%
7	福島県	5	2.09%
7	栃木県	5	2.09%
7	兵庫県	5	2.09%
10	群馬県	4	1.67%
11	宮城県	3	1.26%
12	山形県	2	0.84%
12	山梨県	2	0.84%
12	岐阜県	2	0.84%
12	愛知県	2	0.84%
12	福岡県	2	0.84%
17	青森県	1	0.42%
17	新潟県	1	0.42%
17	富山県	1	0.42%
17	福井県	1	0.42%
17	三重県	1	0.42%
17	京都府	1	0.42%
17	大阪府	1	0.42%
17	広島県	1	0.42%
17	佐賀県	1	0.42%
17	熊本県	1	0.42%
17	宮崎県	1	0.42%
-	合計	239	100.00%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	107	49.08%
2	東京都	45	20.64%
3	埼玉県	14	6.42%
4	千葉県	6	2.75%
5	静岡県	5	2.29%
5	愛知県	5	2.29%
7	茨城県	4	1.83%
7	群馬県	4	1.83%
7	長野県	4	1.83%
10	新潟県	3	1.38%
10	大阪府	3	1.38%
10	兵庫県	3	1.38%
13	北海道	2	0.92%
13	宮城県	2	0.92%
13	山形県	2	0.92%
13	福島県	2	0.92%
13	栃木県	2	0.92%
18	青森県	1	0.46%
18	秋田県	1	0.46%
18	滋賀県	1	0.46%
18	和歌山県	1	0.46%
18	広島県	1	0.46%
-	合計	218	100.00%

■ 宿泊者のうち、約40%は神奈川発地であり、20%弱が東京発地である。

延べ人数が10以下のものは参考値ではあるが、神奈川・東京・千葉・埼玉は年間を通じ上位を占める。

※「延べ人数」が10以下は参考値とする。

# ■ 発地エリアランキング [宿泊]

- 地域別でも首都圏から来訪した宿泊者が約70%を占める。
- 参考値ではあるが、地域別を見ると、中四国・九州エリアからの観光客は少ない。  
神奈川からの距離が遠いほど、来訪率が低い傾向がある。

※「延べ人数」が10以下は参考値とする。

## ▼地域別

①2011年10月1日～10月14日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	161	67.6%
2	北関東	21	8.8%
3	甲信越・北陸	12	5.0%
4	近畿	11	4.6%
5	北海道・東北	9	3.8%
5	東海	9	3.8%
7	九州	8	3.4%
8	中国	5	2.1%
9	四国	2	0.8%
-	合計	238	100.0%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	177	73.1%
2	東海	15	6.2%
3	北関東	11	4.5%
4	近畿	10	4.1%
5	甲信越・北陸	9	3.7%
6	北海道・東北	8	3.3%
6	中国	8	3.3%
8	九州	4	1.7%
9	四国	0	0.0%
-	合計	242	100.0%

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	176	73.6%
2	東海	18	7.5%
3	北関東	16	6.7%
4	北海道・東北	11	4.6%
5	近畿	7	2.9%
6	甲信越・北陸	5	2.1%
6	九州	5	2.1%
8	中国	1	0.4%
9	四国	0	0.0%
-	合計	239	100.0%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	172	78.9%
2	北海道・東北	10	4.6%
2	北関東	10	4.6%
2	東海	10	4.6%
5	近畿	8	3.7%
6	甲信越・北陸	7	3.2%
7	中国	1	0.5%
8	四国	0	0.0%
8	九州	0	0.0%
-	合計	218	100.0%

# ■ 発地エリアランキング [1泊] ～ 横浜市内:0泊／横浜市内外:1泊 ～

- 1泊(横浜市内外泊)での発地エリアを確認すると、シーズン毎に特徴があることがわかる。夏(7月～8月)は神奈川県からの来訪率が45%と1年を通じて最も高くなり、神奈川県と東京都で約8割を占めている。
- 延べ人数が10以下のものは参考値ではあるが、1年を通じて、神奈川県・東京都・埼玉県・千葉県など神奈川県周辺からの観光客が多いことがわかる。
- 総じて発地エリアの顔ぶれは1年を通じて変わらない。横浜市内外泊の宿泊者の発地エリアはほぼ固定化している。

※「延べ人数」が10以下は参考値とする。

## ▼都道府県別

①2011年10月1日～10月14日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	26	37.14%
2	東京都	12	17.14%
3	千葉県	10	14.29%
4	埼玉県	3	4.29%
4	山梨県	3	4.29%
6	栃木県	2	2.86%
6	群馬県	2	2.86%
6	静岡県	2	2.86%
6	大阪府	2	2.86%
10	宮城県	1	1.43%
10	茨城県	1	1.43%
10	新潟県	1	1.43%
10	長野県	1	1.43%
10	京都府	1	1.43%
10	鳥取県	1	1.43%
10	岡山県	1	1.43%
10	佐賀県	1	1.43%
-	合計	70	100.00%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	29	37.66%
2	東京都	19	24.68%
3	千葉県	8	10.39%
4	埼玉県	4	5.19%
4	静岡県	4	5.19%
6	茨城県	3	3.90%
7	愛知県	2	2.60%
8	福島県	1	1.30%
8	栃木県	1	1.30%
8	山梨県	1	1.30%
8	長野県	1	1.30%
8	岐阜県	1	1.30%
8	兵庫県	1	1.30%
8	広島県	1	1.30%
8	福岡県	1	1.30%
-	合計	77	100.00%

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	19	25.68%
2	東京都	18	24.32%
3	埼玉県	12	16.22%
4	千葉県	9	12.16%
5	茨城県	4	5.41%
6	静岡県	3	4.05%
7	福島県	2	2.70%
7	岐阜県	2	2.70%
9	栃木県	1	1.35%
9	群馬県	1	1.35%
9	愛知県	1	1.35%
9	大阪府	1	1.35%
9	兵庫県	1	1.35%
-	合計	74	100.00%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	25	45.45%
2	東京都	19	34.55%
3	埼玉県	4	7.27%
4	茨城県	2	3.64%
5	宮城県	1	1.82%
5	栃木県	1	1.82%
5	長野県	1	1.82%
5	静岡県	1	1.82%
5	兵庫県	1	1.82%
-	合計	55	100.00%

# ■ 発地エリアランキング [1泊] ～ 横浜市内:0泊／横浜市内外:1泊 ～

- シーズンごとに比較すると、特に夏(7月～8月)は首都圏からの来訪率が非常に高いことがわかる。
- 参考値ではあるが、地域別に比較すると、甲信越・北陸からは秋(10月)の来訪率が最も高い。  
また、冬(1月～2月)と春(4月～5月)において東海エリアからの来訪率が高い点にも注目したい。

※「延べ人数」が10以下は参考値とする。

## ▼地域別

①2011年10月1日～10月14日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	51	72.9%
2	北関東	5	7.1%
2	甲信越・北陸	5	7.1%
4	近畿	3	4.3%
5	東海	2	2.9%
5	中国	2	2.9%
7	北海道・東北	1	1.4%
7	九州	1	1.4%
9	四国	0	0.0%
-	合計	70	100.0%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	60	77.9%
2	東海	7	9.1%
3	北関東	4	5.2%
4	甲信越・北陸	2	2.6%
5	北海道・東北	1	1.3%
5	近畿	1	1.3%
5	中国	1	1.3%
5	九州	1	1.3%
9	四国	0	0.0%
-	合計	77	100.0%

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	58	78.4%
2	北関東	6	8.1%
2	東海	6	8.1%
4	北海道・東北	2	2.7%
4	近畿	2	2.7%
6	甲信越・北陸	0	0.0%
6	中国	0	0.0%
6	四国	0	0.0%
6	九州	0	0.0%
-	合計	74	100.0%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	48	87.3%
2	北関東	3	5.5%
3	北海道・東北	1	1.8%
3	甲信越・北陸	1	1.8%
3	東海	1	1.8%
3	近畿	1	1.8%
7	中国	0	0.0%
7	四国	0	0.0%
7	九州	0	0.0%
-	合計	55	100.0%

# ■ 発地エリアランキング [1泊] ～ 横浜市内:1泊／横浜市内外:0泊 ～

■シーズンを通して、神奈川が半数以上、次いで東京が高い。

※「延べ人数」が10以下は参考値とする。

## ▼都道府県別

①2011年10月1日～10月14日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	64	59.81%
2	東京都	17	15.89%
3	埼玉県	5	4.67%
4	静岡県	4	3.74%
5	福島県	2	1.87%
5	栃木県	2	1.87%
5	群馬県	2	1.87%
5	新潟県	2	1.87%
5	長野県	2	1.87%
10	青森県	1	0.93%
10	茨城県	1	0.93%
10	千葉県	1	0.93%
10	山梨県	1	0.93%
10	岡山県	1	0.93%
10	山口県	1	0.93%
10	鹿児島県	1	0.93%
-	合計	107	100.00%

②2012年1月28日～2012年2月12日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	57	56.44%
2	東京都	15	14.85%
3	埼玉県	7	6.93%
4	千葉県	5	4.95%
5	栃木県	3	2.97%
5	静岡県	3	2.97%
7	福島県	2	1.98%
7	愛知県	2	1.98%
7	広島県	2	1.98%
10	宮城県	1	0.99%
10	茨城県	1	0.99%
10	長野県	1	0.99%
10	京都府	1	0.99%
10	山口県	1	0.99%
-	合計	101	100.00%

③2012年4月28日～2012年5月11日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	58	57.43%
2	東京都	15	14.85%
3	埼玉県	7	6.93%
4	静岡県	6	5.94%
5	千葉県	3	2.97%
6	福島県	2	1.98%
6	山梨県	2	1.98%
8	宮城県	1	0.99%
8	茨城県	1	0.99%
8	栃木県	1	0.99%
8	群馬県	1	0.99%
8	三重県	1	0.99%
8	兵庫県	1	0.99%
8	福岡県	1	0.99%
8	佐賀県	1	0.99%
-	合計	101	100.00%

④2012年7月21日～2012年8月3日

順位	都道府県名	延べ人数	割合
1	神奈川県	66	56.90%
2	東京都	20	17.24%
3	埼玉県	9	7.76%
4	千葉県	3	2.59%
4	愛知県	3	2.59%
6	群馬県	2	1.72%
6	静岡県	2	1.72%
6	大阪府	2	1.72%
6	兵庫県	2	1.72%
10	北海道	1	0.86%
10	山形県	1	0.86%
10	栃木県	1	0.86%
10	長野県	1	0.86%
10	滋賀県	1	0.86%
10	和歌山県	1	0.86%
10	広島県	1	0.86%
-	合計	116	100.00%

# ■ 発地エリアランキング [1泊] ~ 横浜市内:1泊/横浜市外:0泊 ~

## ▼地域別

①2011年10月1日~10月14日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	87	81.3%
2	北関東	5	4.7%
2	甲信越・北陸	5	4.7%
4	東海	4	3.7%
5	北海道・東北	3	2.8%
6	中国	2	1.9%
7	九州	1	0.9%
8	近畿	0	0.0%
8	四国	0	0.0%
-	合計	107	100.0%

②2012年1月28日~2012年2月12日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	84	83.2%
2	東海	5	5.0%
3	北関東	4	4.0%
4	北海道・東北	3	3.0%
4	中国	3	3.0%
6	甲信越・北陸	1	1.0%
6	近畿	1	1.0%
8	四国	0	0.0%
8	九州	0	0.0%
-	合計	101	100.0%

③2012年4月28日~2012年5月11日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	83	82.2%
2	東海	7	6.9%
3	北海道・東北	3	3.0%
3	北関東	3	3.0%
5	甲信越・北陸	2	2.0%
5	九州	2	2.0%
7	近畿	1	1.0%
8	中国	0	0.0%
8	四国	0	0.0%
-	合計	101	100.0%

④2012年7月21日~2012年8月3日

順位	地域区分名	延べ人数	割合
1	首都圏	98	84.5%
2	近畿	6	5.2%
3	東海	5	4.3%
4	北関東	3	2.6%
5	北海道・東北	2	1.7%
6	甲信越・北陸	1	0.9%
6	中国	1	0.9%
8	四国	0	0.0%
8	九州	0	0.0%
-	合計	116	100.0%

※「延べ人数」が10以下は参考値とする。



# 第3部 観光客の各調査対象エリアへの IN／OUT時刻、および滞在時間

# ■ 調査期間のカレンダー分類

自エリアへの観光客を、平日(A)、休前日(B)、連休日(C)、休日(D)と4つのカレンダー区分で分類し、それぞれの滞在時間とIN/OUT時間を分析する。  
調査対象期間の区分は以下の通りである。

## ▼ カレンダー区分

A	平日	平日/翌日平日
B	休前日	平日/翌日休日
C	連休日	休日/翌日休日
D	休日	休日/翌日平日

①2011年10月1日～2011年10月14日

日	月	火	水	木	金	土
9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1
						C
10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8
D	A	A	A	A	B	C
10/9	10/10	10/11	10/12	10/13	10/14	10/15
C	D	A	A	A	B	

②2012年1月28日～2012年2月12日

日	月	火	水	木	金	土
1/22	1/23	1/24	1/25	1/26	1/27	1/28
						C
1/29	1/30	1/31	2/1	2/2	2/3	2/4
D	A	A	A	A	B	C
2/5	2/6	2/7	2/8	2/9	2/10	2/11
C	D	A	A	A	B	C
2/12	2/13	2/14	2/15	2/16	2/17	2/18
D						

③2012年4月28日～2012年5月11日

日	月	火	水	木	金	土
4/22	4/23	4/24	4/25	4/26	4/27	4/28
						C
4/29	4/30	5/1	5/2	5/3	5/4	5/5
C	D	A	B	C	C	C
5/6	5/7	5/8	5/9	5/10	5/11	5/12
C	D	A	A	A	B	

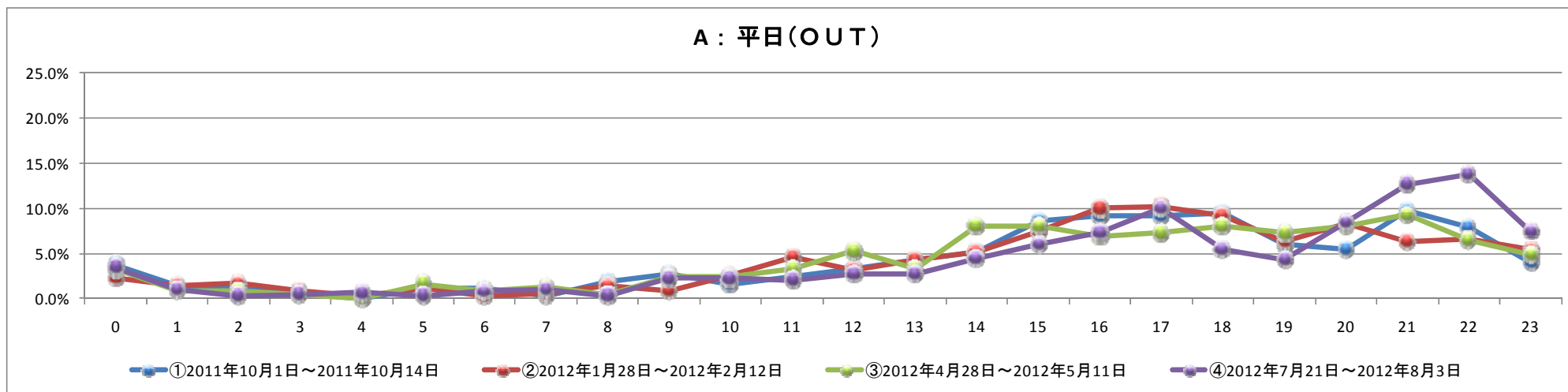
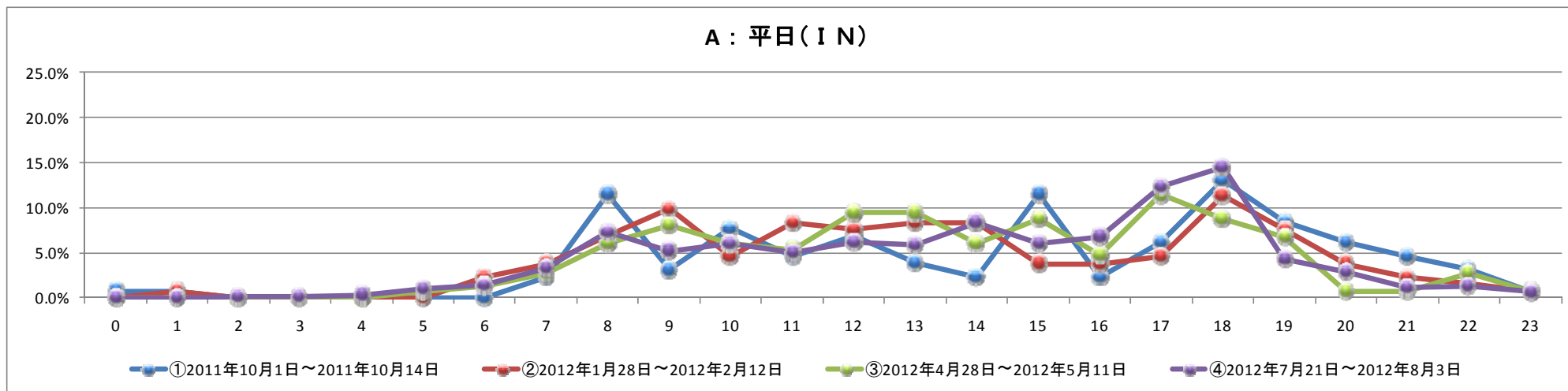
④2012年7月21日～2012年8月3日

日	月	火	水	木	金	土
7/15	7/16	7/17	7/18	7/19	7/20	7/21
						C
7/22	7/23	7/24	7/25	7/26	7/27	7/28
D	A	A	A	A	B	C
7/29	7/30	7/31	8/1	8/2	8/3	8/4
D	A	A	A	A	B	

※「自エリア」とは、横浜市中区+横浜西区+ベイクォーターを合わせたエリアとする。

# IN/OUT時間 [平日]

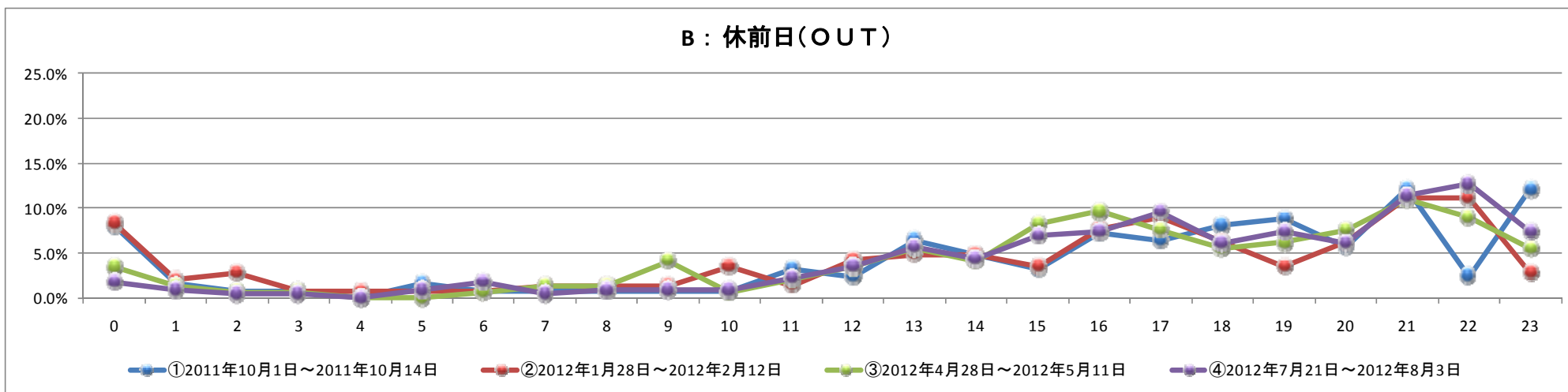
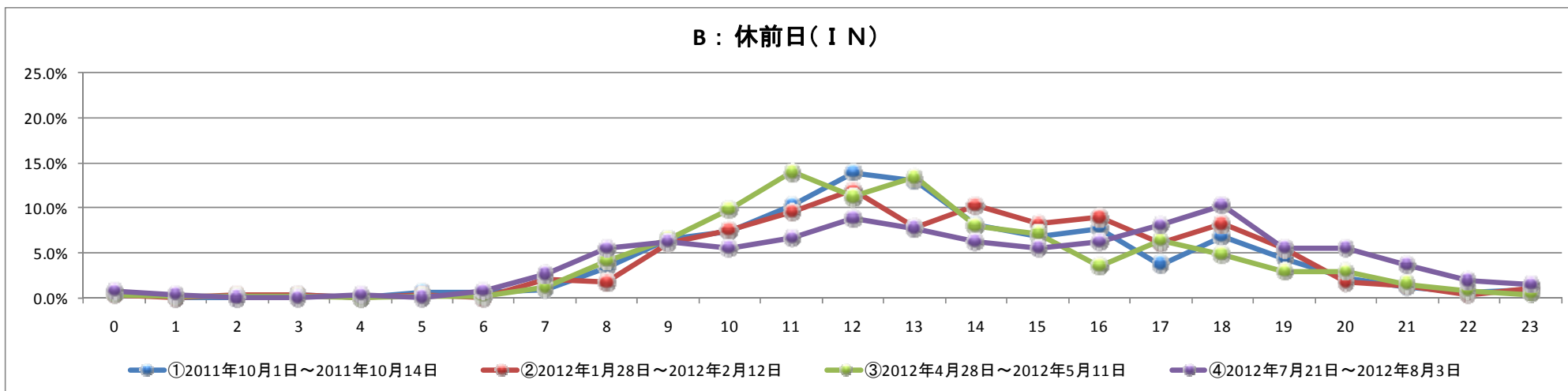
- 自エリアに入る時間(IN)が最も集中する時間帯は、17-18時である。
- 自エリアから出る時間帯(OUT)は、16-17時、20-21時である。



※「自エリア」とは、横浜市中区+横浜市西区+ベイクォーターを合わせたエリアとする。

# IN/OUT時間 [休前日]

■ 休前日の自エリアに入る時間(IN)は11-13時が多い。自エリアから出る時間(OUT)を確認すると、遅い時間になるに従い、割合が増えている。

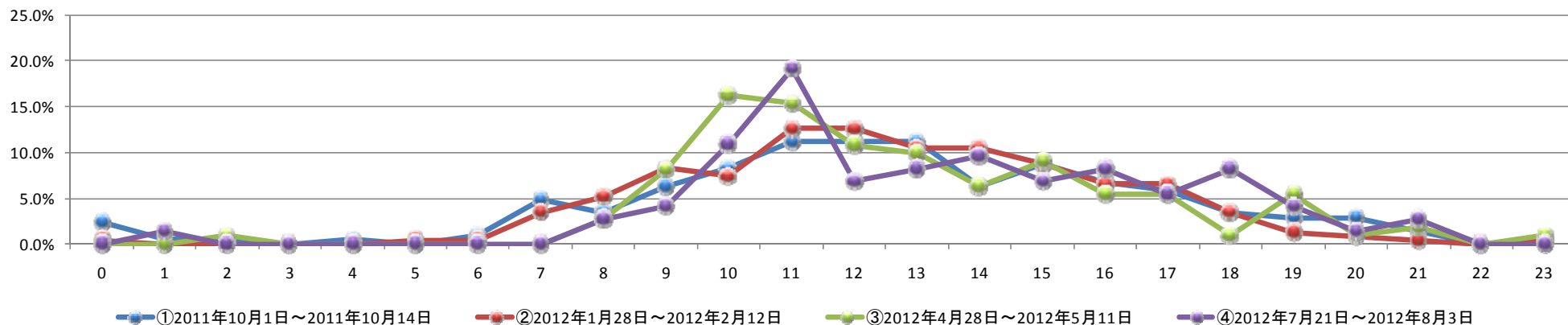


※「自エリア」とは、横浜市中区+横浜市西区+ベイクォーターを合わせたエリアとする。

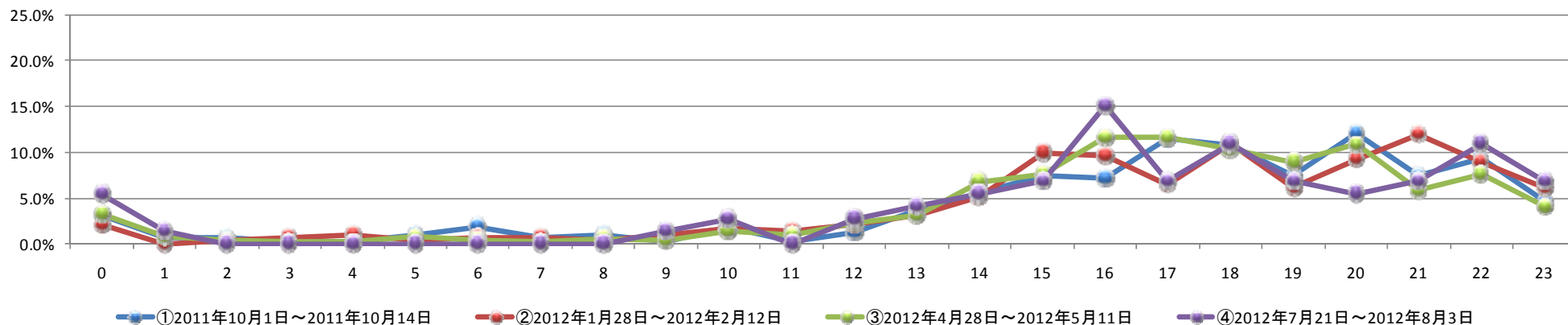
# IN/OUT時間 [連休日]

■ 前後が休みとなる連休日の自エリアに入る時間(IN)と自エリアから出る時間(OUT)を確認すると、自エリアに入る(IN)のピークは1年を通じて10~11時。自エリアから出る時間(OUT)は、16~17時及び20~22時に山がある。特に、夏の15~16時に自エリアから出る割合が高くなっている。

C: 連休日(IN)



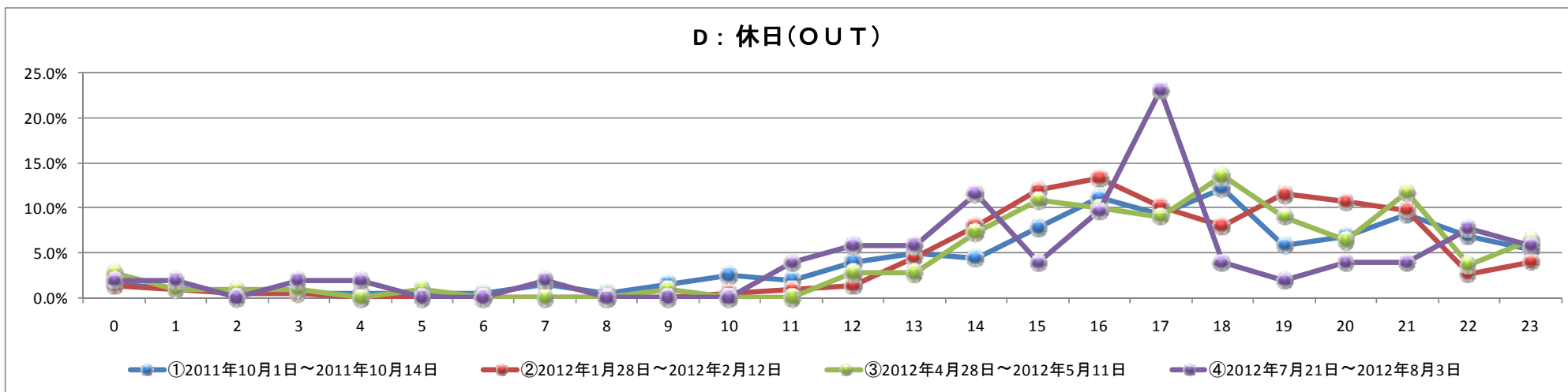
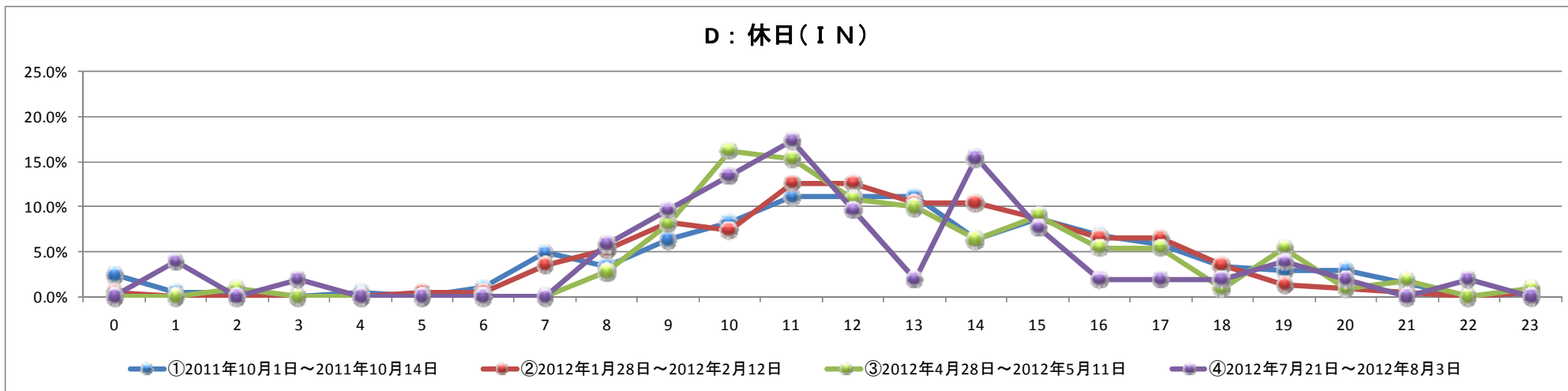
C: 連休日(OUT)



※「自エリア」とは、横浜市中区+横浜市西区+ベイクォーターを合わせたエリアとする。

# IN/OUT時間 [休日]

■ 休日の自エリアに入る時間帯(IN)を確認すると、1年を通じて午前中に集中している。一方、自エリアから出る時間帯(OUT)は16-18時に高くなっている。特に夏の時期、17時に自エリアを出る割合が25%近くになる。



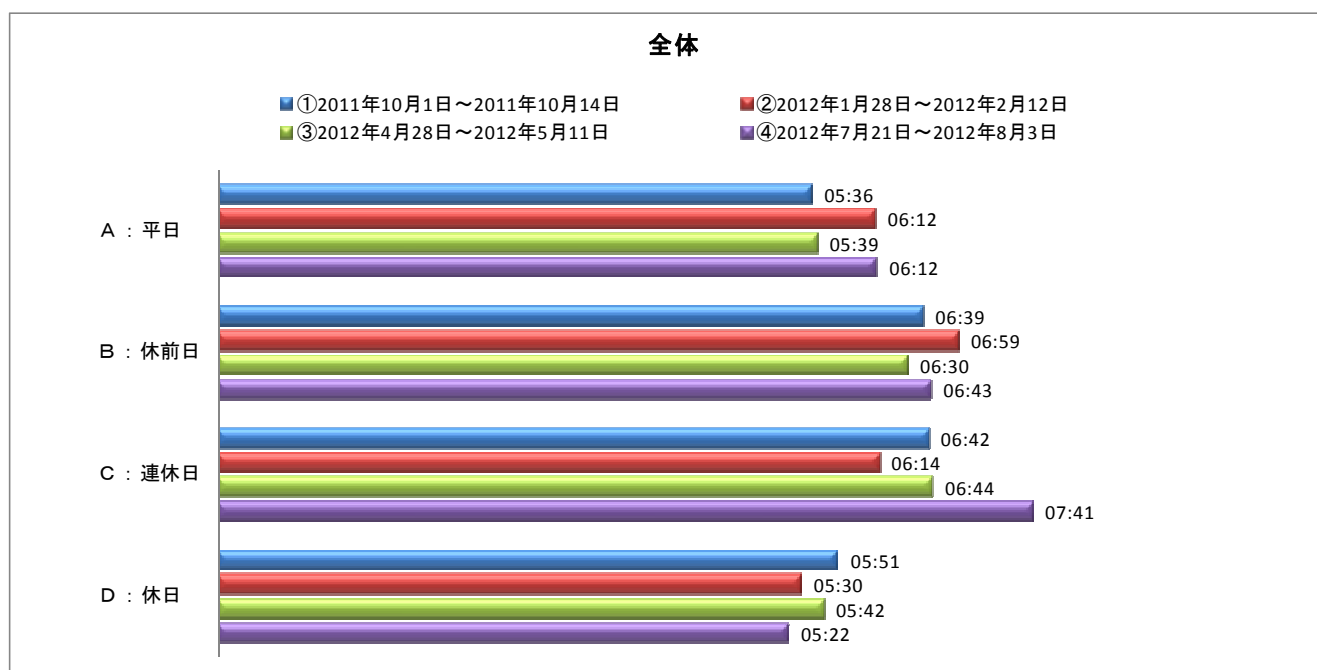
※「自エリア」とは、横浜市中区+横浜市西区+ベイクォーターを合わせたエリアとする。

## ■ 平均滞在時間 [全体]

■ 自エリアでの観光客の滞在時間を分析する。

■ 最も滞在時間が長いのは夏(7月～8月)の連休日で、7時間41分。逆に、最も短いのは夏の休日で、5時間22分。実に2時間以上の開きとなっている。

全体	①2011年10月1日 ～2011年10月14日	②2012年1月28日 ～2012年2月12日	③2012年4月28日 ～2012年5月11日	④2012年7月21日 ～2012年8月3日
A : 平日	05:36	06:12	05:39	06:12
B : 休前日	06:39	06:59	06:30	06:43
C : 連休日	06:42	06:14	06:44	07:41
D : 休日	05:51	05:30	05:42	05:22

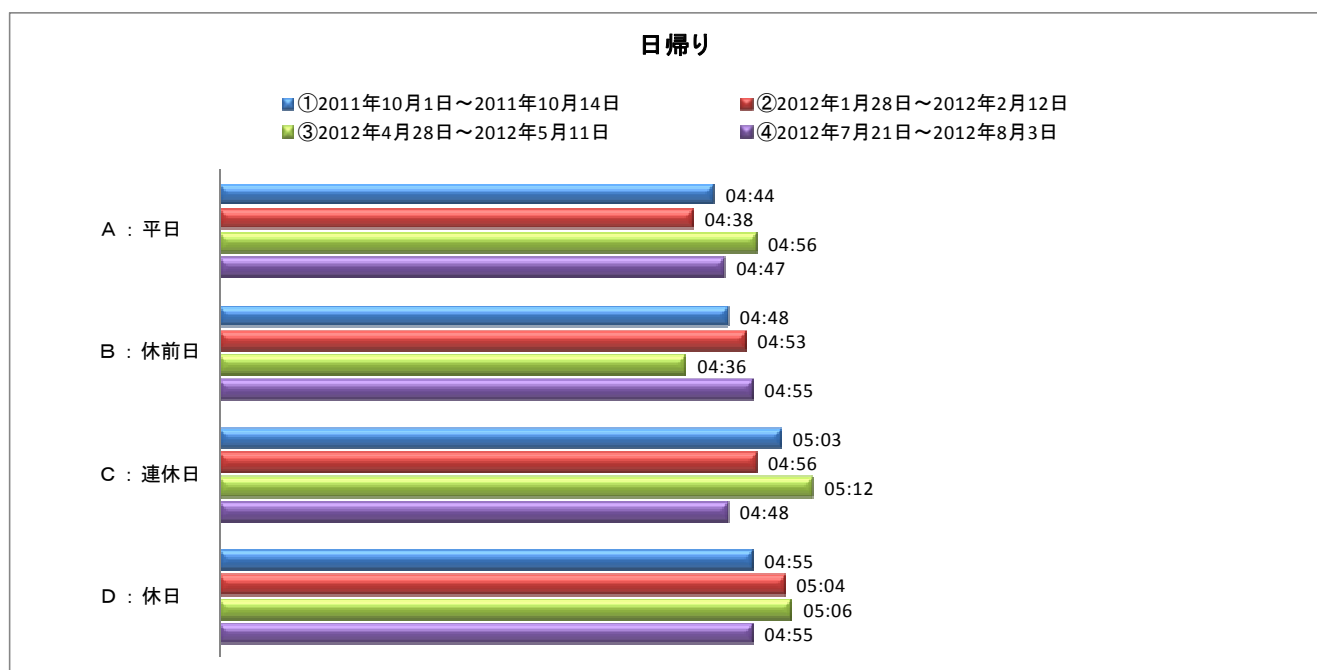


※「自エリア」とは、横浜市中区+横浜市西区+ベイクォーターを合わせたエリアとする。

## ■ 平均滞在時間 [日帰り]

■ 日帰り観光客の平均滞在時間は、宿泊を伴う観光客に比べて総じて短い傾向にある。休前日の春(4月～5月)が最も短く4時間36分。連休日の春が最も長く5時間12分となっている。

日帰り	①2011年10月1日 ～2011年10月14日	②2012年1月28日 ～2012年2月12日	③2012年4月28日 ～2012年5月11日	④2012年7月21日 ～2012年8月3日
A : 平日	04:44	04:38	04:56	04:47
B : 休前日	04:48	04:53	04:36	04:55
C : 連休日	05:03	04:56	05:12	04:48
D : 休日	04:55	05:04	05:06	04:55

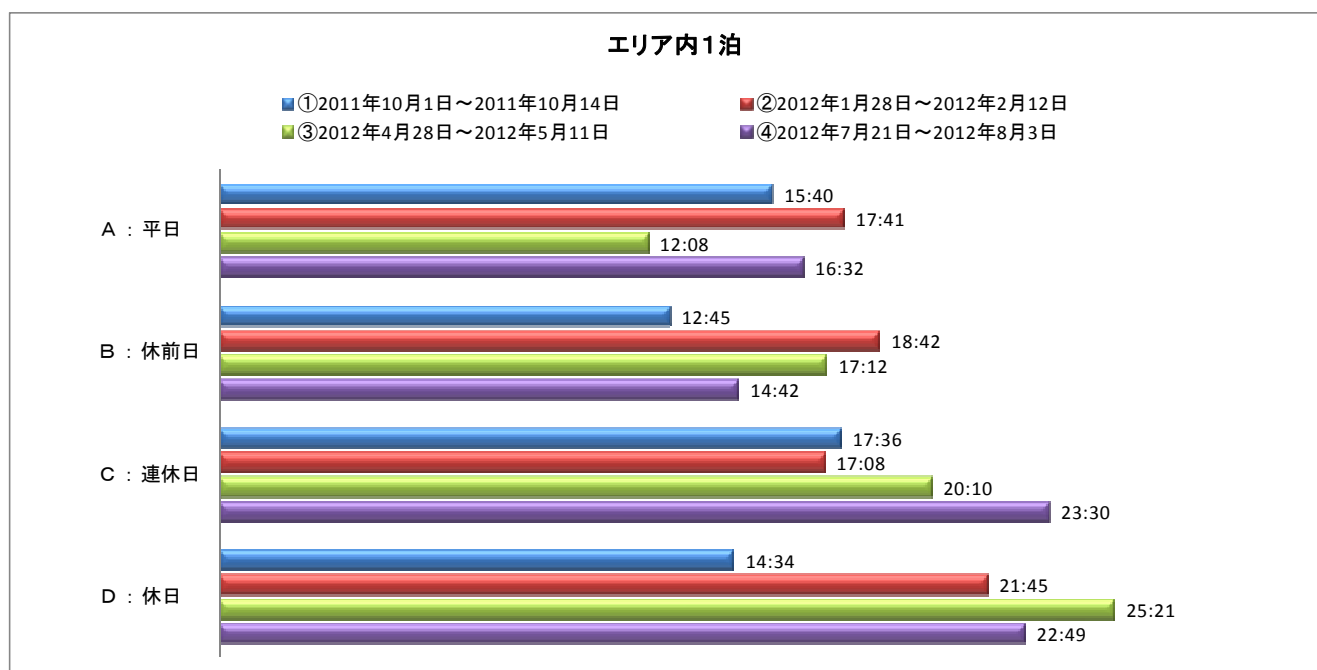




## ■ 平均滞在時間 [横浜市内1泊]

■ 日帰りでの滞在時間と比べ、横浜市内に1泊した際の平均滞在時間は、春(4月～5月)の平日が最も短く12時間08分、同じく春の休日が最も長く25時間21分と、著しい差異を示している。

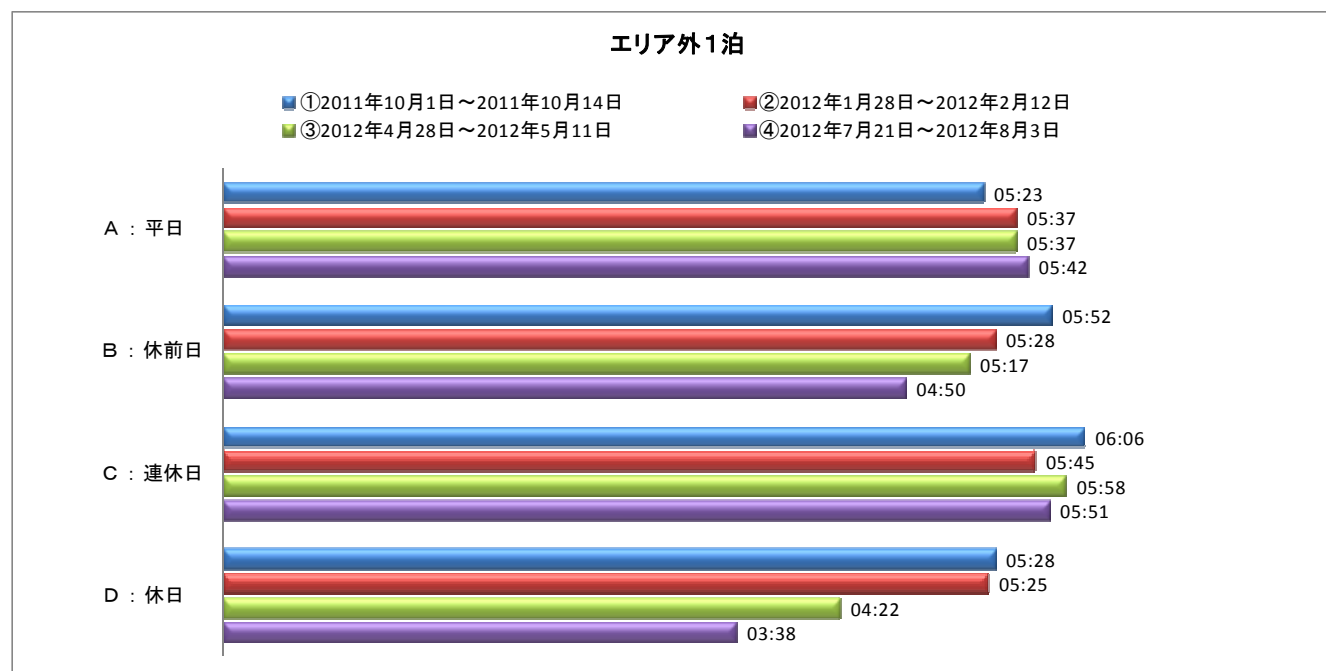
エリア内1泊	①2011年10月1日 ～2011年10月14日	②2012年1月28日 ～2012年2月12日	③2012年4月28日 ～2012年5月11日	④2012年7月21日 ～2012年8月3日
A : 平日	15:40	17:41	12:08	16:32
B : 休前日	12:45	18:42	17:12	14:42
C : 連休日	17:36	17:08	20:10	23:30
D : 休日	14:34	21:45	25:21	22:49



## ■ 平均滞在時間 [横浜市外1泊]

■横浜市外に1泊した際の平均滞在時間は、日帰りよりは長いものの市内宿泊とは大きな差異を示している。秋(10月)の連休日が最も長く6時間6分、夏(7月～8月)の休日が最も短く3時間38分となっている。

エリア外1泊	①2011年10月1日 ～2011年10月14日	②2012年1月28日 ～2012年2月12日	③2012年4月28日 ～2012年5月11日	④2012年7月21日 ～2012年8月3日
A : 平日	05:23	05:37	05:37	05:42
B : 休前日	05:52	05:28	05:17	04:50
C : 連休日	06:06	05:45	05:58	05:51
D : 休日	05:28	05:25	04:22	03:38



# 第4部 観光客の調査対象エリアでの 滞在、および周遊

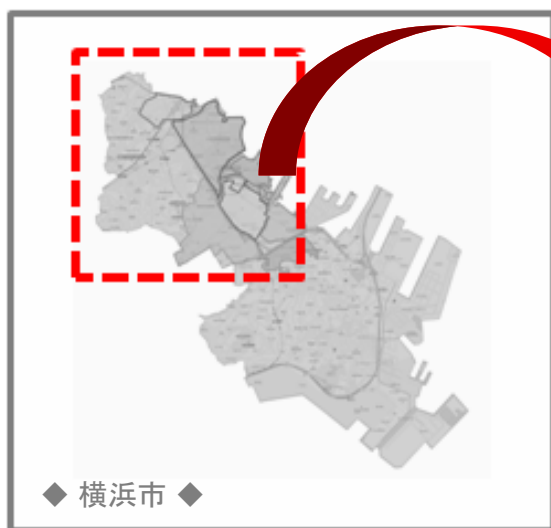
# ■ 調査範囲のエリア分類

## 【調査の説明】

分析対象者の中で、調査対象エリア内(各スポット)の周遊実態を解析した。

## 【各周遊エリアの滞在判定】

各エリア一律30分以上の滞在が認められる携帯電話ユーザーを調査対象とする。



## ▼エリア分類

- A** 横浜駅周辺
- B** MM中央地区
- C** 新港地区
- D** 関内地区
- E** 中華街・山下町地区
- F** 関外地区
- G** 元町・石川町・山手地区

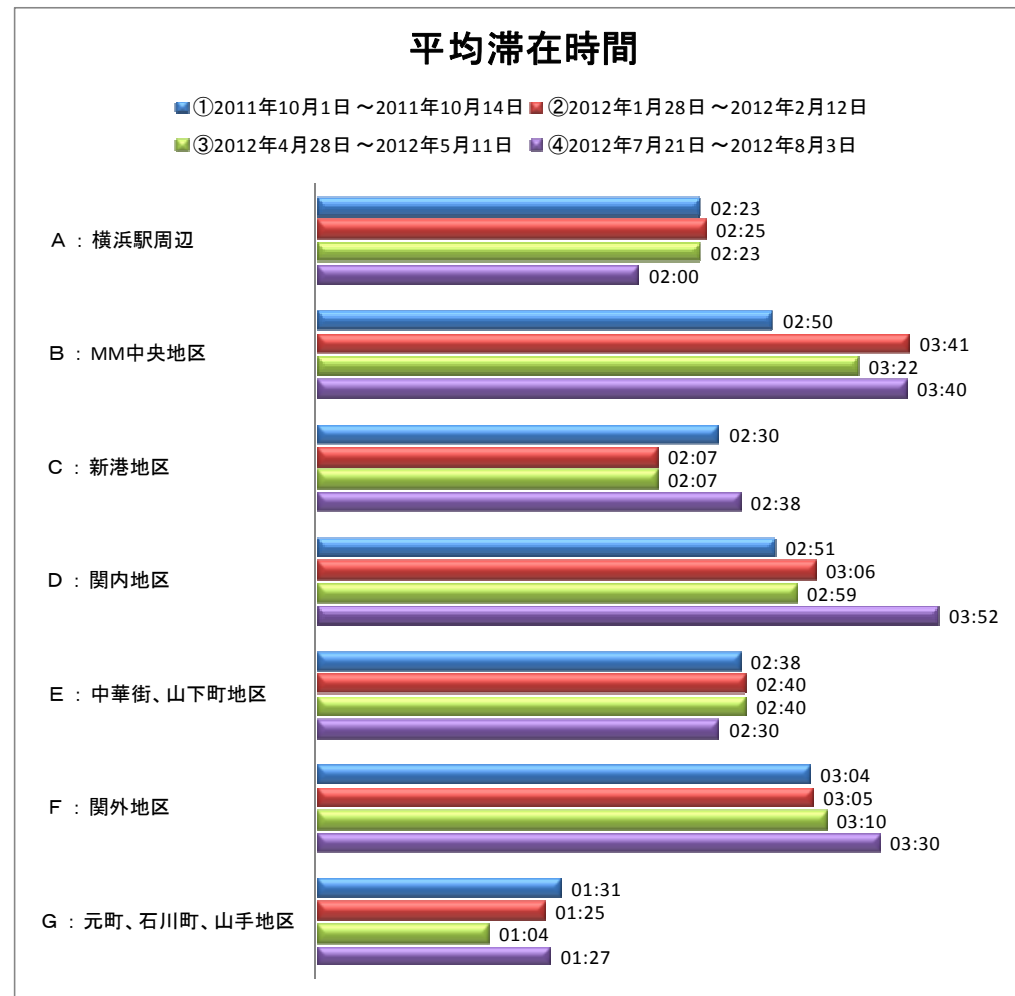
# 平均滞在時間

- 横浜市内を7つのエリアに分類し、それぞれの平均滞在時間を確認すると、1年を通じてMM中央地区、関外地区の滞在時間が長いことがわかる。また、夏(7月～8月)の関内地区のように、あるシーズンのみ突出するケースがある点にも注目したい。反対に、元町・石川町・山手地区の平均滞在時間は1年を通じて短い傾向にある。
- 全体的に、夏は平均滞在時間が長い傾向が見て取れる。
- 最も平均滞在時間が長かったのが夏の関内地区で、3時間52分。最も短かったのが春(4月～5月)の元町・石川町・山手地区で、1時間4分となっている。

平均滞在時間	①2011年10月1日 ～2011年10月14日	②2012年1月28日 ～2012年2月12日
	A : 横浜駅周辺	02:23
B : MM中央地区	02:50	03:41
C : 新港地区	02:30	02:07
D : 関内地区	02:51	03:06
E : 中華街、山下町地区	02:38	02:40
F : 関外地区	03:04	03:05
G : 元町、石川町、山手地区	01:31	01:25

平均滞在時間	③2012年4月28日 ～2012年5月11日	④2012年7月21日 ～2012年8月3日
	A : 横浜駅周辺	02:23
B : MM中央地区	03:22	03:40
C : 新港地区	02:07	02:38
D : 関内地区	02:59	03:52
E : 中華街、山下町地区	02:40	02:30
F : 関外地区	03:10	03:30
G : 元町、石川町、山手地区	01:04	01:27



# 滞在(延べ)人数と周遊比率

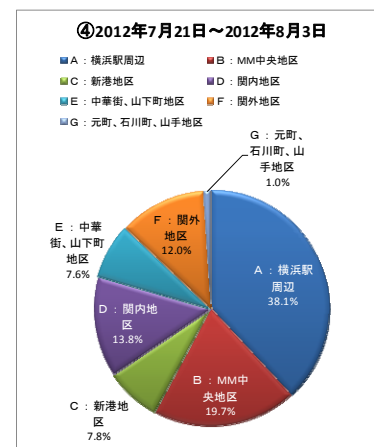
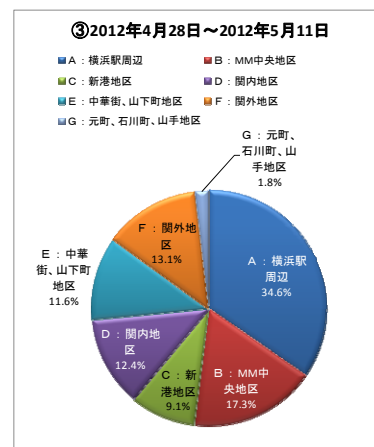
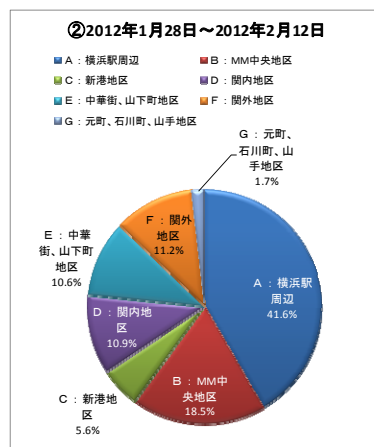
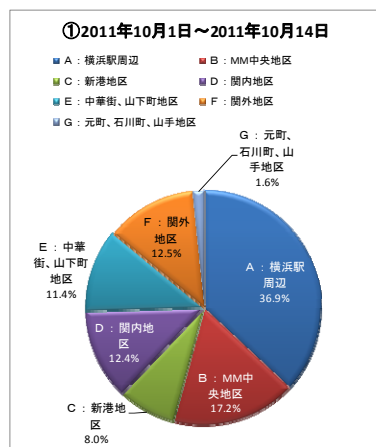
■ エリア別、シーズン別に周遊比率を確認すると、1年を通じて横浜駅周辺の周遊比率が最も高いことがわかる。シーズン毎に比率の差異があり、冬(1月～2月)が最も高く42%、春(4月～5月)が最も低く35%となっている。

■ 横浜駅周辺に続くのがMM中央地区で、夏(7月～8月)が最も高く20%、秋(10月)が最も低く17%となっている。

■ 横浜を代表する中華街は、春の周遊比率13%に対して、夏の周遊比率が8%と落ちている点に注目したい。

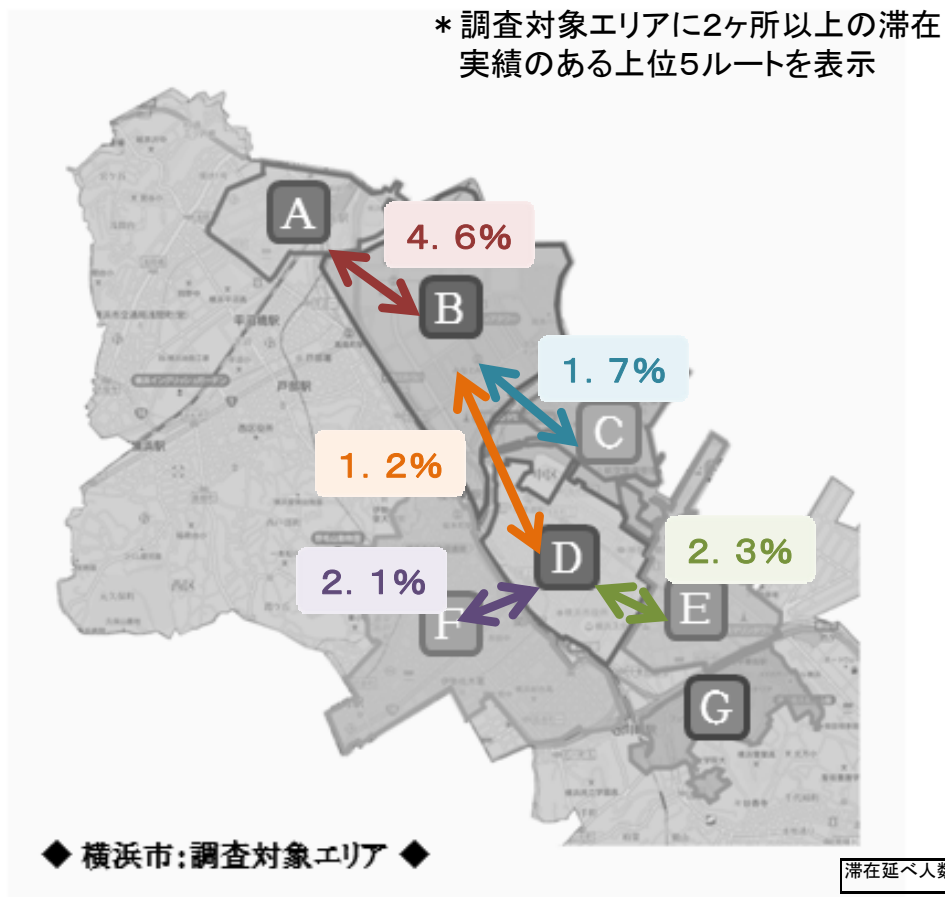
■ 新港地区は春の周遊比率が9%、冬が6%、関内地区は夏が14%、冬が11%と、シーズンによって格差が生じている。

滞在延べ人数 周遊比率	①2011年10月1日 ～2011年10月14日		②2012年1月28日 ～2012年2月12日		③2012年4月28日 ～2012年5月11日		④2012年7月21日 ～2012年8月3日	
	滞在延べ人数	割合	滞在延べ人数	割合	滞在延べ人数	割合	滞在延べ人数	割合
A : 横浜駅周辺	807	36.9%	838	41.6%	743	34.6%	806	38.1%
B : MM中央地区	376	17.2%	372	18.5%	372	17.3%	417	19.7%
C : 新港地区	174	8.0%	112	5.6%	195	9.1%	164	7.8%
D : 関内地区	272	12.4%	220	10.9%	267	12.4%	292	13.8%
E : 中華街、山下町地区	249	11.4%	213	10.6%	248	11.6%	160	7.6%
F : 関外地区	273	12.5%	225	11.2%	282	13.1%	254	12.0%
G : 元町、石川町、山手地区	34	1.6%	34	1.7%	39	1.8%	21	1.0%
合計:	2,185		2,014		2,146		2,114	



# ■ 主な周遊パターンと周遊比率① (2011年10月1日～2011年10月14日)

- 秋(10月)の周遊パターンを分析すると、横浜駅周辺のみでの周遊が40%、関外地区のみでの周遊が10%、MM中央地区のみでの周遊が8%、関内地区のみでの周遊が6%と、来訪目的があるエリアに集中しているケースが多い。
- 複数のエリアを周遊するパターンとしては、横浜駅周辺&MM中央地区が5%、関内地区&中華街・山下町地区が2%、関内地区&関外地区が2%、MM中央地区&新港地区が2%と、主として4つの周遊パターンがあることがわかる。
- 周遊基点となるエリアはMM中央地区、関内地区であることがわかる。

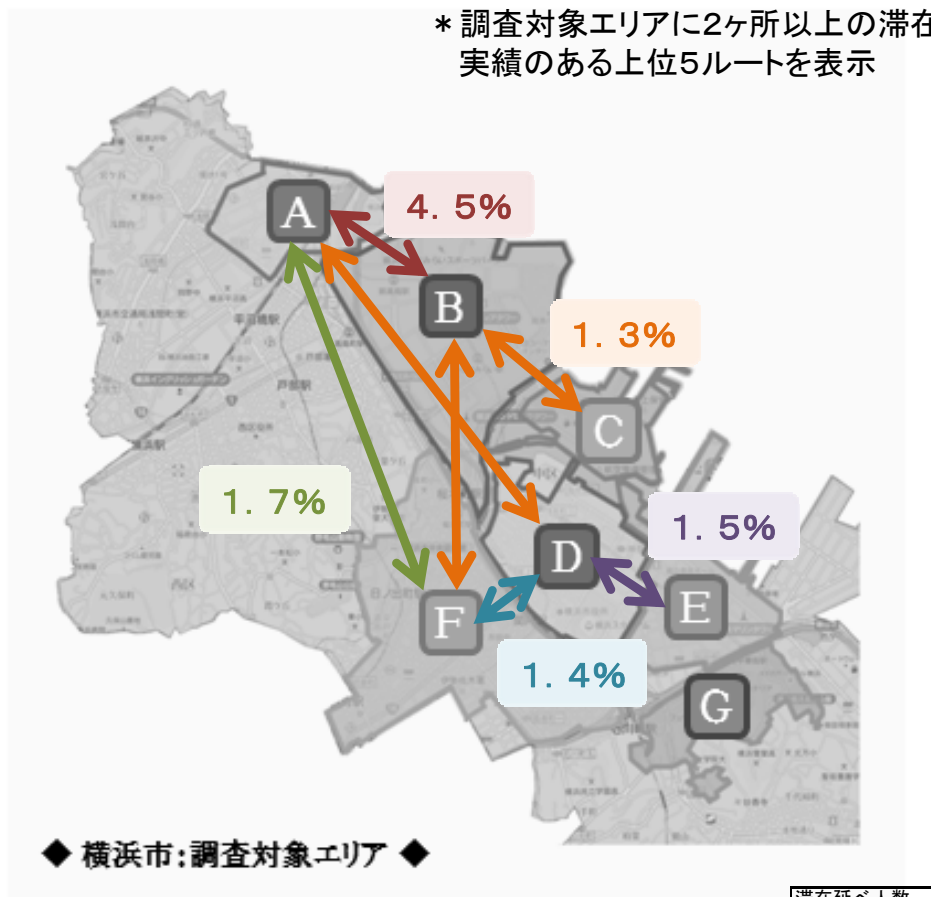


①2011年10月1日～2011年10月14日							集計	
A 横浜駅 周辺	B MM 中央地区	C 新港地区	D 関内地区	E 中華街 山下町地区	F 関外地区	G 元町 石川町 山手地区	人数	割合
●							616	40.2%
					●		152	9.9%
	●						129	8.4%
			●				90	5.9%
●	●						70	4.6%
				●			69	4.5%
			●	●			36	2.3%
			●		●		32	2.1%
	●	●					26	1.7%
		●					24	1.6%
	●		●				18	1.2%
	●				●		17	1.1%
●					●		17	1.1%
	●	●		●			16	1.0%
		●		●			14	0.9%
●			●				12	0.8%
	●			●			11	0.7%
●				●			11	0.7%
●	●	●					11	0.7%
		●	●				9	0.6%
●						●	8	0.5%
●	●	●		●			8	0.5%
●				●	●		8	0.5%
	●	●					7	0.5%
			●				7	0.5%
			その他				114	7.4%
滞在延べ人数	807	376	174	272	249	273	34	合計 1532

# ■ 主な周遊パターンと周遊比率② (2012年1月28日～2012年2月12日)

- 冬(1月～2月)の周遊パターンを分析すると、横浜駅周辺のみの周遊が44%、MM中央地区のみの周遊が12%、関外地区のみの周遊が7%、関内地区のみの周遊が6%と、来訪目的があるエリアに集中しているケースが多い。
- 複数のエリアを周遊するパターンとしては、横浜駅周辺&MM中央地区が5%、横浜駅周辺&関外地区が2%、関内地区&中華街・山下町地区が2%と、主として3つの周遊パターンがあることがわかる。
- 周遊基点となるエリアはMM中央地区、横浜駅周辺、関内地区であることがわかる。

\* 調査対象エリアに2ヶ所以上の滞在実績のある上位5ルートを表示



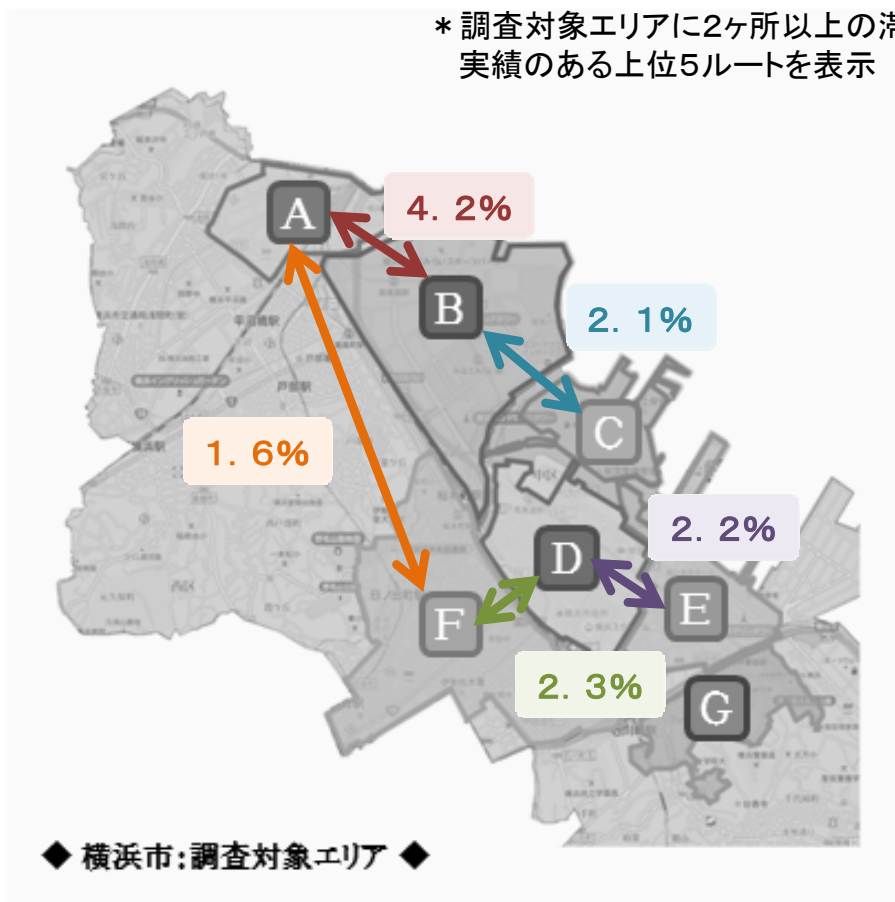
②2012年1月28日～2012年2月12日							集計	
A 横浜駅 周辺	B MM 中央地区	C 新港地区	D 関内地区	E 中華街 山下町地区	F 関外地区	G 元町 石川町 山手地区	人数	割合
●							653	43.6%
	●						174	11.6%
					●		109	7.3%
			●				85	5.7%
				●			78	5.2%
●	●						67	4.5%
●					●		26	1.7%
			●	●			22	1.5%
			●		●		21	1.4%
		●					19	1.3%
	●				●		19	1.3%
	●	●					19	1.3%
●			●				19	1.3%
	●			●			16	1.1%
		●		●			13	0.9%
				●			11	0.7%
●	●	●				●	11	0.7%
●				●	●		9	0.6%
●				●			9	0.6%
●	●		●				8	0.5%
●			●	●			8	0.5%
						●	7	0.5%
							96	6.4%
その他								
滞在延べ人数	838	372	112	220	213	225	34	合計 1499



# ■ 主な周遊パターンと周遊比率③ (2012年4月28日～5月11日)

- 春(4月～5月)の周遊パターンを分析すると、横浜駅周辺のみ周遊が38%、関外地区のみ周遊が11%、MM中央地区のみ周遊が9%、関内地区のみ周遊が5%、中華街・山下町地区のみ周遊が4%となっている。
- 複数のエリアを周遊するパターンとしては、横浜駅周辺&MM中央地区が4%、関内地区&関外地区が2%、関内地区&中華街・山下町地区が2%、MM中央地区&新港地区が2%と、主として4つの周遊パターンがあることがわかる。
- 周遊基点となるエリアは横浜駅周辺、関内地区であることがわかる。

\* 調査対象エリアに2ヶ所以上の滞在実績のある上位5ルートを表示

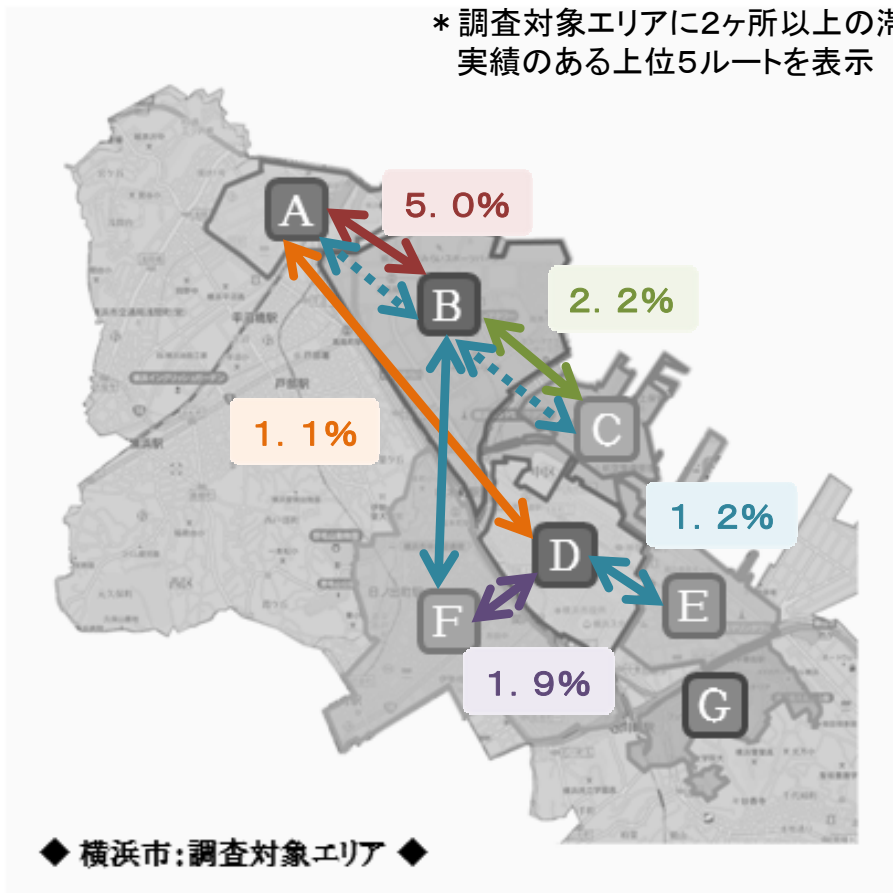


③2012年4月28日～2012年5月11日							集計	
A 横浜駅 周辺	B MM 中央地区	C 新港地区	D 関内地区	E 中華街 山下町地区	F 関外地区	G 元町 石川町 山手地区	人数	割合
●							564	37.8%
					●		165	11.1%
	●						130	8.7%
			●				81	5.4%
				●			65	4.4%
●	●						62	4.2%
			●		●		34	2.3%
			●	●			33	2.2%
	●						31	2.1%
		●					29	1.9%
●					●		24	1.6%
	●				●		19	1.3%
		●		●			18	1.2%
●				●			17	1.1%
	●	●		●			15	1.0%
						●	13	0.9%
		●	●				13	0.9%
	●	●	●				13	0.9%
	●	●	●	●			13	0.9%
	●			●			12	0.8%
●			●				12	0.8%
	●	●	●				10	0.7%
	●		●		●		8	0.5%
	●	●		●		●	7	0.5%
●	●	●	その他				7	0.5%
その他							98	6.6%
滞在延べ人数	743	372	195	267	248	282	39	合計 1493

# ■ 主な周遊パターンと周遊比率④ (2012年7月21日～8月3日)

- 夏(7月～8月)の周遊パターンを分析すると、横浜駅周辺のみでの周遊が40%、MM中央地区のみでの周遊が11%、関外地区のみでの周遊が9%、関内地区のみでの周遊が8%となっている。
- 複数のエリアを周遊するパターンとしては、横浜駅周辺 & MM中央地区が5%、MM中央地区 & 新港地区が2%、関内地区 & 関外地区が2%と、主として3つの周遊パターンがあることがわかる。
- 周遊基点となるエリアはMM中央地区周辺、関内地区であることがわかる。

\* 調査対象エリアに2ヶ所以上の滞在実績のある上位5ルートを表示



④2012年7月21日～2012年8月3日							集計							
A 横浜駅 周辺	B MM 中央地区	C 新港地区	D 関内地区	E 中華街 山下町地区	F 関外地区	G 元町 石川町 山手地区	人数	割合						
●							614	39.8%						
	●						170	11.0%						
					●		139	9.0%						
			●				120	7.8%						
●	●						77	5.0%						
				●			58	3.8%						
	●	●					34	2.2%						
			●		●		29	1.9%						
		●					28	1.8%						
	●		●	●			18	1.2%						
●	●				●		18	1.2%						
●	●	●					18	1.2%						
●			●				17	1.1%						
		●	●				14	0.9%						
●	●		●				14	0.9%						
●			●		●		13	0.8%						
●	●		●				11	0.7%						
	●		●		●		10	0.6%						
●				●		●	9	0.6%						
●		●		●			9	0.6%						
●	●		●	●			9	0.6%						
	●	●	●				8	0.5%						
	●	●	●				8	0.5%						
		●	●	●			7	0.5%						
		●		●			7	0.5%						
							92	6.0%						
滞延延べ人数							806	417	164	292	160	254	21	合計 1544